

ふつ 広報

8月 '83 No.257



震災にそなえて

9月1日は防災の日

東海中地震の福生市の影響 震度5弱

地震に関する情報がいろいろと報じられています。福生市の場合、東海中地震と南関東沖地震等の影響を受ける地域ですが、東海中地震の時で震度5の弱と想定され、地震防災対策強化地域（震度6以上）には指定されていません。また、南関東沖地震発生時の被害予測については、現在地質調査等を基に都が研究中で、今年度中には発表されます。

ここでは、最も可能性があると いわれる東海中地震の例によって、震災にそなえての注意をお知らせします。

地震発生はどのように伝えられるか

東海中にマグニチュード8以上の地震の起こる可能性が予知されると判定会が招集されます。判定会が招集されると、三十分後にはラジオ、TV等で報道が始まります。判定会で二・三日以内に地震がありそうになると、内閣総理大臣から警戒宣言が発令されます。TV、ラジオの他、市では災害対策本部からの指令に基づいて随時、広報をいたします。

震度5弱でどうなるか

地震の揺れは一分半位が限界といわれています。恐いのはその後に起きる火災やデマだと考えられています。

震度5弱では、余り大きな被害は考えられませんが（老朽家屋で傾くものもある。瓦は、かなりくずれ等）、それでも注意しておくにこしたことはありません。

警戒宣言が出たときの

チェック項目

- ① 情報を確かめる……正しい情報を
- ② 火の始末……できるだけ使わない
- ③ 家庭の中の安全確保……家具などが倒れないように、出口の確保等
- ④ 水と消火の準備……飲料水は三日分（一人一日三ℓ、バケツや風呂に水を確保）
- ⑤ 食糧……三日分位の準備を
- ⑥ 身軽な服装に……火に強く、頭を保護できるもの
- ⑦ 学童、園児の引きとり……学校の指示による
- ⑧ あわてて買い物や銀行に行かない……営業されています
- ⑨ 電話はなるべくかけない……青、黄色の公衆電話は使えます
- ⑩ 自動車はなるべく使わない

「ふだんから心がけよう」

市では地震に備えて、飲料水応急食糧の確保等をしたり、消火器の配置や貯水槽を作ったり、応急救護体制を整えたりしています。状況によって都等と連絡をと

りながら対応して行きます。しかし、震災直後は、各自が自分や自分達でお互いに協力し、自分達を守る行動をとって頂かなくてはなりません。（前掲チェック項目参照）大規模地震で三日程度の日常生活が送れることが目やすです。



▶ 昨年の防災訓練から
「地震で怖いのは火事
消火器の使い方ご存知ですか」

国民年金たより

福祉年金の

本人所得制限が

8月1日から緩和

老齢福祉年金と障害福祉年金の受給権者本人の所得制限が緩和され、8月1日から表のようになりました。
所得制限限度額は、扶養親族の数によって異なります。

区分 扶養親族数	所得制限限度額	
	老齢福祉年金	障害福祉年金
0人	1,235,000円	1,891,000円
1人	1,585,000	2,181,000
2人	1,875,000	2,471,000
3人	2,165,000	2,761,000
4人	2,455,000	3,051,000
5人	2,745,000	3,341,000

福生市の国民年金状況

昭和58年3月31日現在

市の人口四万九千五百四十二人、国民年金強制加入被保険者数(自営業者等)八千七百七十六人、任意加入被保険者数(サラリーマンの奥さん等)三千六百七十二人で合計一万二千八十二人の方が加入しており、人口の二四、三九パーセントをしめています。

また、拠出年金を受給している方は、老齢・通算老齢・障害・母子・か婦等で二千十六人、無拠出

の老齢、障害福祉年金を受給している方が七百四十二人で合計二千七百五十八人おり、拠出・無拠出の合計で約六億円を受給しています。

年金制度は、世代間扶養の仕組みをとっていますので、受給権者は被保険者によって支えられています。今、若い方でも老後は将来の若い方達の保険料によって年金を受給することになります。

年金制度を今後も充実、発展させるのは、被保険者の皆さん自身です。皆さん一人ひとりの協力で、年金制度を健全に育てていきましょう。

現在市では、皆さんが将来年金が受けられるように広報や相談等を通じて保険料の納付を呼びかけていますが、不景気・毎年の保険料額のアップ等によって、納付困難者が増加し、年金受給権の確保がややぶまれている方が出てきています。

将来、年金を受けるためには、保険料を納めるか、納付困難者は申請免除(市内で約六百四十人免除済)を受けるかして二十五年度の期間を満たさなくてはなりません。

五十八年度もすでに六月の第一期の納期が過ぎ、九月には第二期の納期がきます。自分自身の年金権確保のため、納め忘れている方、納められない方等、至急相談してください。

年金についての問い合わせ・相談は、保険年金課年金係(電話51-1511内線314・315)へどうぞ。

保険料の納付は

便利な口座振替で

納め忘れの心配が
なくります。

保険料の支払いを口座振替にしますと、金融機関があなたの預金口座から自動的に保険料を振り替えてくれますので納め忘れがなく、手間もはぶけます。

手続きは、年金手帳と預金に使う印かんを持って、預金口座のある市指定金融機関へお申し込みください。

なお、口座振替の手続きをされた場合は納期の前に預金残高を必ずお確かめください。

また、現在口座振替をされている方が約三千七百人おりますが、納期月に預金残高がないため、振り替えできない方が多くおります。

年金権確保のため、納期には必ず納付するように注意してください。

9月の休日診療所

今月の休日診療所の開設場所
(開設医療機関)は次のとおりで
す。

■内科・小児科(昼間)診療所

- ▽開設日 毎休日
- ▽開設場所 福生市健康センター
☎52-0099
- ▽開設時間 午前9時〜午後5時

■内科・小児科(準夜)診療所

- ▽開設日および開設場所
- ・9月4日(日) 三井クリニック
所在 福生市 ☎53-1471
- ・9月11日(日) 河野医院
所在 羽村町 ☎54-7720
- ・9月15日(祝) 星野医院
所在 福生市 ☎52-2330
- ・9月18日(日) 堤 医院
所在 羽村町 ☎54-2418
- ・9月23日(祝) 松原内科医院
所在 羽村町 ☎54-2427
- ・9月25日(日) 鹿野クリニック
所在 福生市 ☎51-3636

▽開設時間 午後5時〜10時

■歯科休日診療所

▽開設日および開設場所

- ・9月4日(日) 本田歯科医院
所在 羽村町 ☎54-5902
 - ・9月11日(日) 三沢歯科医院
所在 秋川市 ☎58-7011
 - ・9月15日(祝) 野崎歯科医院
所在 羽村町 ☎55-3316
 - ・9月18日(日) 江藤病院
所在 福生市 ☎53-3001
 - ・9月23日(祝) 井上歯科医院
所在 羽村町 ☎54-6480
 - ・9月25日(日) 関口歯科医院
所在 福生市 ☎51-5456
- ▽開設時間 午前9時〜午後5時
- ※ 医療機関が変更する場合もあ
りますので、受診の際は、あ
らかじめご確認ください。なお、
受診は緊急の場合に限ります。
また、受診の際は保険証と小銭
をご用意ください。

皆さん目を
光らせてください
公共下水道への
不法投棄防止

方がひどいようです。
処理場も人間と同じように、腐
ったものを食べてから医者だ、薬
だと大さわぎするのは利口でない
だけでなく、腐ったものを食べさ
せられては規制された水質にまで
浄化することが出来ません。それ
だけではなく、その都度、悪臭が
ひどくなって処理場周辺の人達が
大変困っております。

福生市の下水道は、東京都下水
道局流域下水道本部の多摩川上流
処理場(昭島市宮沢町六三五番地)
で浄化して、多摩川に放流してい
ます。その水量は毎日五万^mにな
ります。この下水処理場は、家庭
のお風呂場や台所の排水、水洗便
所の水を処理する前提条件で建設
されております。

下水道には、バキュームカー等
でマンホールや汚水の蓋などから
直接注ぎ込んではいけないこと
なっています。

ところが昨今、マンホールや汚
水ますなどから、不法に投棄され
た、大変悪い水質の水が処理場に
流れてくることしばしばありま
す。とくに土曜日の夜半から明け

皆さんこのような情景をお見か
けになったら、どうか車の番号等
を市役所か警察にご二報くださ
い。

福生市役所建設部下水道課
☎51-1511 内線354

東京都下水道局流域下水道本部
(立川市錦町1-7-26)
☎27-4821

福生警察署 ☎51-0110

水洗化で快適な生活を

○下水道工事は市指定工事店へ

郷土資料室だよ

参加しませんか

講演会
“福生の歴史をさぐる”



七月広報・ふっさのむかしむかしで紹介しました福生の開村の由来などを記した『神光仏言夢物語』について、たくさんの方々の質問に答えていただきました。郷土資料室ではこの『夢物語』について講演会を次のとおり開催致します。ぜひご参加ください。

▼講師 西垣晴次(群馬大学教授)
▼日時 9月22日(木)

午前10時～正午
▼場所 市立中央図書館

「一、そもそも当村開キ初メシ」の書き出しで福生の開村の話が始まります。清水但馬、野島兵五、長田庄玄という浪人三人が相談し

清水氏は福生村を長田氏は川崎村を野島氏は熊川村を開き、それぞれ氏神をまつることが記されています。その他、村内各庭場の氏神のこと、村の名主のこと、玉川上水のこと、武蔵野の新田開発のことなどが記録されています。これら福生に関わる事蹟は、この物語りの一部を構成するもので、巻頭は日本の起源から説き起こされ、この物語りを書き記した当時(江戸時代)の江戸市中での様々な出来事、例えば、明和九(一七七二)年、目黒行人坂の大火、安永二(一七七三)年に西多摩地域を襲った水の被害なども詳細に記されています。

この『夢物語』は、江戸時代の様々な出来事や福生市の由来を私達に教えてくれるだけでなく、江戸時代の人びとの信仰や当時の宗教の様子など庶民の生活を知ることが出来る貴重な資料です。

講演会では、江戸時代の庶民の持っていた意識や時代状況などをからめて、福生および周辺地域における歴史に光りをあてます。

参加の申し込みは、郷土資料室(☎53-3111)へお願いします。



福生にもいた 八王子千人同心

横田穂之助

江戸時代、江戸防衛のための甲州境の警備と治安維持を主要な任務とした八王子千人同心が八王子を中心として三多摩地域に分布していました。千人同心は武田氏および後北条氏の旧臣が加わって編成される徳川家の軍隊の一つで、三多摩の村々の有力農民が組み入れられていました。一般の平同心は普段は村で本百姓として農耕に従事する者達で、いわば屯田兵の一種です。

福生にも数名の千人同心がいた(森田潤三・前福生市文化財保護審議会会長「福生における千人隊」より)ようです。横田氏および粟

沢金平(清水姓も名もの)の事蹟が発表されていますが、確実な文献資料がのこるのは横田氏(加美)です。横田氏は武田氏の遺臣といわれ、三代幸七の安永(一七七二～八〇)頃より福生村で医業を営み、五代左内の文化(一八〇四～一七)年間から千人同心としての明確な記録がのこっています。

七代穂之助は同心世話役、小組頭を勤め、文久三(一八六三)年正月に決定した將軍家茂の上洛にもお供しています。八王子千人同心に將軍警護の動員令が下ったことによる上洛です。穂之助も二月七日に八王子を出立し、約四か月滞京勤務したのち六月に帰着します。この間の様々な事柄を書き談し『御上洛御供日記』をのこしています。



御上洛御供日記

フォトニュース



— 7月21日 (木) 市民対話集會—

防災対策などについて
活発な意見交換が行われました

来るべき台風や地震にそなえて、災害時における町会の対処のしかたや、市の対応について、町会長さんと市側による対話集會が、長時間行われました。席上田村市長から「皆さんの貴重な意見を参考にし、市の防災対策を再検討したい」と語り、有意識なうちに終わりました。

— 7月22日 (金) 覚せい剤禍ほく滅運動—
ご協力ありがとうございました

総署名数 20,000万人を越える

社会を破壊する白い粉——覚せい剤から暮らしを守るということが多摩地区で初めて、福生が覚せい剤禍ほく滅運動を行いました。当日は福生駅の東口と西口の駅前や街頭で覚せい剤禍ほく滅の署名運動を行い約2,000人の皆さんの署名をいただくことができました。また、町会や自治会等の署名分を合わせますと2万人を越える署名が集まりました。市民の皆さんを始め、多くの方々のご協力に深く感謝申し上げます。



— 7月24日 (日) 多摩川河川美化運動—

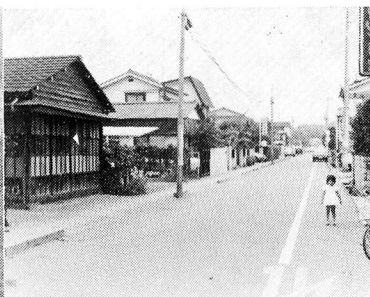
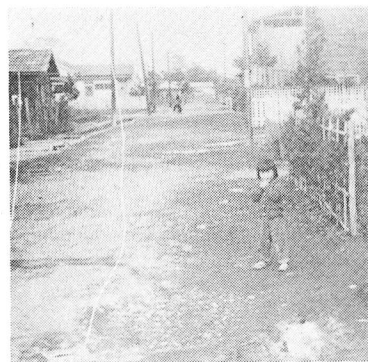
多摩川を私たちの憩いの場に

市民の皆さん約 2,000人が参加

多摩川河川美化運動に今年も多く市民の皆さんにご参加していただき、トラック1台分(2ト強)ものゴミを収集し、大変きれいな川になりました。各町会、自治会をはじめ社会教育団体、ボーイスカウト等市民の皆さんのご協力に対し、心から厚くお礼申し上げます。



昔の写真を集めています



昭和33年頃 (左) と現在 (右) の志茂69番地 小林竹材店付近

広報ふっさでは、福生市の昔の様子や風景の写真を集めています。皆さんのご家庭やご近所で古い写真がございましたら、寄贈、寄託、借用などいずれの方法でもけっこうですので企画財政課広報係(☎51-1511内線2145)までご連絡ください。写真は、南田園にお住いの國友美和子さんから借用させていただきました。



第6期

みどりの監視員

発 足

「みどりの監視員」は、東京の自然を守り、回復していくための民間協力者で、「東京の自然の保護と回復に関する条例」に基づいて1000の方に都知事が委嘱しているものです。

第六期(昭和58年6月1日～昭和60年5月31日)のみどりの監視員のうち、福生市の方は次の皆さんです。東京の自然を守るために、市民の皆さんの御理解と御協力をお願いいたします。

なお、みどりの監視員に関するお問い合わせは、東京都環境保全局自然保護部管理課調整係(☎03-2141-7411)・多摩環境保全事務所自然保護課指導係(☎23-3171-内線334)へ。

みどりの監視員(敬称略)

- 田中弥一(熊川1443)
- 松尾四郎(南田園3-14-10)
- 佐藤慶二(牛浜51)

- 笹本光男(本町70)
- 笹本 亮(福生588)
- 古谷貞雄(熊川896)
- 後藤福造(熊川1009)
- 佐伯安藏(熊川907)
- 佐藤文子(熊川95-510)
- 畑 征子(福生2325-7)
- 宮岡武志(熊川333)
- 長野真美(南田園3-3、14-108)
- 平田鐵男(熊川1067-6)
- 大杉浩司(熊川177)

初級簿記講習会

日時 9月1日～11月8日 午後6時30分～9時 全20回
 場所 福生市商工会館3階ホール
 費用 1万6千円(教材等)
 定員 先着70人
 申込み 8月25日(木)までに福生市商工会(市役所よこ)へ。
 ※くわしいことは、福生市商工会(☎51-2927)へ。

ゆくえ不明の人を

さがす相談所を開設

開設期間 9月1日～30日
 開設時間 午前9時～午後5時30分
 分 日曜、祝日も開設。

郵便局の窓口業務の休業について

今月から第2土曜日が休日となりました。

今月から銀行などすべての金融機関では、毎月第2土曜日が休日となりました。福生郵便局でも、貯金・保険の窓口の業務を休ませていただきます。

また、福生牛浜・福生加美・福生熊川南郵便局では、郵便・電報・電話・貯金・保険の窓口業務を休ませていただきます。※当日は現金自動預払機の取り扱いもありません。なお、第2土曜日の前日または翌々日が休日になる場合(第2土曜日を含め三連休となる場合)は、閉庁日であっても、郵便・電報・電話・業務を取り扱います。

開設場所 警視庁相談室

警視庁
 庁舎1階都民コーナー身元不明相談室(地下鉄霞が関または桜田門下車・☎03-581-4321内線5332)
 ◎なお、浅草・新宿でも相談所を開設いたします。くわしくは、警視庁相談室へ。

都住宅供給公社分譲住宅

「グリーンコープ 武蔵丘」の

公募について

所在地 福生市大字熊川字武蔵野
 1380-1

交通機関 国鉄青梅線・西武拝島線「拝島駅」から徒歩5分
 募集戸数 21戸(3階建1棟)

間取り 3LDK(約76㎡)

構造 鉄筋コンクリート壁式構造
 分譲価格 2千5百万円台中心
 申込方法 公社所定のハガキに必要事項を記入し、9月10日(土)から18日(日)までに郵送してください。(18日消印有効)
 なお、直接持参は20日(火)まで

※募集戸数21戸のうち約40%の8戸が地元該当者用です。申込資格は本人が福生市民として昭和58年6月20日現在住民票に記載され引き続き居住している方、あるいは、本人が昭和58年9月20日現在福生市内に勤務先があり引き続き勤めている方。

▽問合せ 東京都住宅供給公社募集センター(☎03-409-2261)へ。

参加してみませんか



— この指とまれ —

- 市民体育館 ☎52-5511
- 市民会館 ☎52-1711
- 公民館(本館) ☎52-1711
- 松林会館 ☎52-3624
(公民館分館)
- 白梅会館 ☎53-3454
(公民館分館)
- 図書館
- 中央図書館 ☎53-3111
- わかぎり分館 ☎52-7421
- わかたけ分館 ☎51-0083
- 郷土資料室 ☎53-3111

— 施設は火曜休館日 —

第30回市民名画劇場

『おもいで』の夏』

主演 ジェニファー・オニール
監督 ロバート・マリガン

▽日時 9月3日(土) 午後2時30分・7時30分 2回上映
▽場所 市民会館小ホール
▽定員 各回とも先着260人
▽入場料 無料
▽問合せ 市民会館へ

松林ホームシアター

白梅親子映画会

『おこりじぞう』(27分)

『ピカドン』(10分)

『ヒロシマのうた』(11分)

▽期日・場所 8月24日(水) 松林会館、8月25日(木) 白梅会館
▽時間 各会場とも午前10時・午後2時 2回上映
▽入場

無料 問合せ 松林会館・白梅会館の各会場へ。

市民文化教室

茶道(裏千家)

初心者対象のお手点をどうぞ。
▽日時 9月2日(金) 午後1時30分～3時30分 以後毎週月曜日 全10回
▽場所 公民館和室
▽定員 先着20人
▽持参するもの 扇子・ふくき・懐紙・ようじ
▽水屋料 実費
▽申込み 8月21日(日) から公民館へ。

陶芸教室

▽日時 9月2日(金) 午前9時30分～11時30分 ※以後毎週水・金曜日の予定 全10回
▽場所 公民館美術室
▽対象 市民一般
▽定員 先着20人
▽材料費

親子のひろば

約2000円(実費) 講師 紫田繁氏(陶芸家) 申込み 8月21日(日) から公民館へ。

親子籐細工教室

▽日時 8月29日(月) 午前10時～正午
▽場所 白梅会館
▽内容 お子さんは「飾りベル」、お母さんは「飾り帽子」を作ります。
▽対象 小学4年生～中学生3年生までの親子
▽定員 先着15組
▽材料費 親子(2人)で500円
▽申込み 8月21日(日) から白梅会館へ。

わが街を映像に

ビデオ映画制作教室

▽日時 9月1日(木) 午後7時30分～9時30分 以後原則として毎週木曜日(撮影は日曜日に行います) 全15回
▽場所 白梅会館
▽内容 ビデオ・カメラの操作と映画制作の基礎を学び、共同で映画づくりをしていきます。
▽定員 先着15人
▽申込み 8月22日(月) から白梅会館へ。



日米婦人交流事業

▽日時 9月1日～来年5月末 毎週木曜日
・午前の部 10時～正午
・午後の部 1時～3時
▽場所 公民館
▽内容 各種の日米交流活動を通して、簡単な日常英会話を学びます。
▽交流団体 横田基地将校夫人クラブ
▽日常交流者 ボランティアアティチャートとして、アメリカ夫人12人
▽対象 市内在住、在勤の婦人
▽定員 午前の部 17人・午後の部 10人
▽経費 若干(交流及び自主活動費)
▽申込み 8月25日(木) 午前9時30分～10時までに、直接公民館へご来館の方を先着で受け付けます。
▽主催 ふっさレディスフレンドシップサークル
▽共催 福生市公民館
▽問合せ 公民館へ。

子どもまつりを

自分たちの力で!!

子どもまつり

実行委員募集

▽日時 9月3日(土) 午後2時～4時 以後毎週土曜日 全10回
▽場所 白梅会館
▽内容 10月30日(日)に行われる予定の子どもまつりを、仲間といっしょに、どんなおまつりにするか、知恵を絞りながら考えていきます。そしておまつり当日(10月30日(日)予定)は、中心となって運営していきます。▽対象 小学3年生～中学3年生
▽申込み 8月21日(日)から白梅会館へ。

第14回市民総合体育大会

早朝野球大会

参加チーム募集

▽期日 9月26日(月)～10月29日(土)
※日曜、祝日を除く平日に行う。
▽参加資格 市内在住、在勤、在学(高校生以上)者のチームで午前5時45分から7時20分までの時間内、試合ができること。

▽場所 市営福生野球場(決勝戦) 加美平野球場、南公園グラウンド

▽申込み 9月9日(金)までに、市民体育館または、早朝野球連盟事務局松下邦男(☎51-0676)へ。

※大会についてのお問い合わせは、早朝野球連盟事務局、松下邦男へ。

ウィークデー

硬式テニス教室

▽日時 9月7日(水)～9月21日(水) 毎週月・水・金曜日 全7回 午前10時～正午

▽場所 東福テニスコート
▽対象 初心者
▽定員 30人
▽申込み 方法 往復ハガキに、教室名、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入のうえ、お申し込みください。※お申し込み者が、定員を越える場合は、責任抽選により参加者を決定いたします。なお、往復ハガキ以外の申込みは、ご遠慮ください。8月27日(土)の消印まで有効とします。▽申込み・問合せ 福生市北田園2-9-1 福生市民体育館内社会教育課 社会体育係へ。

第5回 バドミントン シングルス大会

▽日時 9月11日(日) 午前9時
▽場所 市民体育館
▽種目 男女とも一部・二部
▽参加費 会員500円・非会員600円
▽申込み 8月31日(水)までに市民体育館または鳥居(☎52-6403)へ
▽主催 福生市バドミントン連盟

おでかけください

語らいの広場



生活の年輪をも とに、人と人との つながりの中で、 ますます円熟した 人生を送るために

▽日時 9月9日(金) 午前10時～正午 以後月例を原則に、来年3月まで実施 全11回
▽場所 公民館
▽内容 「語らいの広場」は、現代社会の動きから、生きる確かなものを求め、異世代との交流を通して、子どもの教育を考えていきます。また、参加者による自発的な文化活動として、合唱活動及び新しい文化活動が実施

されます。▽申込み 8月22日(月)から公民館へ。

会員募集

紙菊の会(紙細工)

▽活動日時 毎月第2・第4日曜日 午後1時～2時
▽場所 公民館
▽内容 タバコの空箱や和紙などを利用し、タヌキなどを作る。▽連絡先 天川(☎52-2094)・鈴木(☎51-9158)へ。

福生社交ダンス愛好会

▽活動日時 毎週木曜日 午後7時30分～9時30分
▽場所 公民館3階集会所
▽会費 月額1000円 入会金100円
▽申込み・問合せ 長島(☎52-2624)へ。

親和会卓球クラブ

▽練習日 毎週月・金曜日 午前10時～正午
▽場所 市民体育館
▽資格 市内在住
▽申込み 練習日に直接会場へおいでください。▽問合せ 石井則美(☎52-5317)へ。



市職員募集

▽職種と募集人員

・技能労務職…用務員Ⅱ1人

▽資格 昭和23年4月23日以降、

昭和28年4月1日までに生まれ

た男子。

▽募集期間

表紙は語る



福生の夏の風物詩『第33回七夕まつり』が8月4日から7日までの4日間

9月5日(月)～7日(水)

▽申込み書類

履歴書(写真を添付し自筆)

▽試験日と会場

○日時Ⅱ9月19日(月) 午前11

時 ○会場Ⅱ福生市商工会館3

階ホール(市役所よこ)

▽試験科目 一般教養

▽申込み・問合せ先

庶務職員課人事係(市役所2階)

☎51-1511内線244

募集します

人権標語

みなさんが互いに相手の立場を考えて、豊かな人間関係をつくるにはどうしたらよいかということについて、日ごろ感じたことや考

盛大に行われました。連日好天に恵まれ、人手も26万人と素晴らしい盛り上がりでした。恒例の「福生民謡パレード」には37団体約2千人が参加。また今年から「福生音頭」「福生よいとこ」に新しく「交通安全音頭」が加わり、より華やかになりました。そしてフィナーレは打ち上げ花火。今年は秋川・八王子などでも花火大会が行われ、思わぬ花火の競演となりました。なお、まつりのハイライト「ミス七夕コンテスト」では、小田直美さんがミス七夕に準ミス七夕には、伊藤真由美さんと上原利恵子さんがそれぞれ選ばれました。(詳細は9月号で紹介いたします)

グラリノそのときどうしますか
8月28日(日)と9月1日(木)に

サイレンが 鳴ります

大地震災害に備えて次のとおり防災訓練を行います。

- 8月28日(日) 福生市防災訓練
- 9月1日(木) 東京都防災訓練

8月28日は午前10時に、9月1日は午前9時30分にサイレンを鳴らしますので、ご家庭では震災の心がけとして、火の元の点検をしてください。

なお、8月28日の福生市防災訓練には避難訓練を次の場所で行いますので、近くの訓練場所にご参加ください。

- ◇避難訓練場所
- 第3小学校(中央訓練場所) ○福東公園
- 第3中学校 ○加美平東公園 ○加美平南公園

えていることなどを標語にして、お互いに人権を考えていたかどうかとするものです。

▽応募規定 人権問題を取り扱ったものとします。

▽応募資格 三多摩地区在住者および在勤者ならどなたでも応募できます。

▽応募方法 官製ハガキに必ず一つの標語と住所・氏名・職業・

(但し、在勤者は勤務地)年齢を明記してお送りください。ただし、未発表の作品に限ります。

▽送り先 福生市役所企画財政課 市民相談係(〒197福生市本町5) または東京法務局八王子支局総

務課(〒192八王子市元木郷町2-4-15)まで。

▽締切り 昭和58年9月30日(金)

なお、応募作品は原則として返却いたしません。また、応募作品の著作権は主催者に帰属します。

▽賞 最優秀賞Ⅱ1編1万円、優秀賞Ⅱ3編各5千円、佳作Ⅱ10編各2千円

▽入賞発表 昭和58年12月10日(土)までに入賞者に直接お知らせします。

▽主催 三多摩人権擁護委員協議会・東京法務局八王子支局